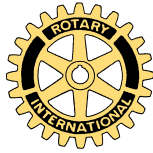


THE ROTARY CLUB OF KARIYA



Weekly



2025～2026年度 国際ロータリー フランチャイスク・アレツォ 会長テーマ

UNITE FOR GOOD よいことのために手を取りあおう

創立 1954年3月8日
承認 1954年3月30日

例会日時 毎週月曜日
12:30～13:30
例会場 刈谷市新栄町3の26
刈谷商工会議所内
事務所 TEL (0566)22-2111
FAX (0566)25-2111
メール kariyarc@katch.ne.jp
ホームページ http://www.kariya-rotary.com
会長 近藤 純子
幹事 加藤 大志朗
会報委員長 杉浦 守康

この会報は、地球環境保全に考慮し再生紙を使用しています。

第3310回例会プログラム

[当年度=30回目；当月=3週目]

2026年（令和8年）4月20日(月)

1. 例会……………〈司会：プログラム委員会〉

12:00 〈食事〉

12:30 1. 点鐘……〈会長〉

2. 開会宣言

3. ロータリーソング斉唱……

それこそロータリー

4. 講師・ゲスト並びにビジター紹介

5. 会長挨拶並びに会長報告

6. 幹事報告

7. 副幹事報告

8. 出席報告

9. 委員会報告

10. ニコニコボックス報告

11. 次週並びに次々週のプログラムの予告

(4/27) ……休会

(定款第7条第1節(d))

(5/4) ……休会(法定休日)

(5/11) ……

新会員アワー 尾崎 秀典 会員

" 厚谷 祐輔 会員

※職業表彰(職業奉仕委員会)

2. クラブフォーラム……………〈ロータリー財団委員会〉

12:50 卓話 「ロータリー財団について」

講師 ロータリー財団委員会

委員長 鬼頭 一浩 会員

12. 謝辞

13:10 13. 点鐘……〈会長〉

3. 13:10～14:00 ポリオ募金

出席

会員総数 95名 出席免除 23名

出席義務者+免除者の内例会出席者 83名

欠席 6名 出席率 92.77%

前々回(4/6)の修正出席率 100%

会長報告

1) 4月15日水曜日、セントクリークゴルフクラブにて3Cゴルフ大会が開催されました。グロス89、ネット72.2で加藤英樹会員が優勝されました。

刈谷クラブ4月度ゴルフ例会ではグロス96、ネット72.4で加藤真治会員が優勝されました。

副幹事報告

1) 理事・役員顔合わせにつきましてご報告申し上げます。本日、2026～2027年度理事・役員顔合わせ会を、名古屋市東区のフランス料理「ザンビ」にて開催致します。

会長あいさつ

近藤 純子



皆さん、こんにちは。本日は、刈谷ハイウェイオアシス様にご協力を賜り、ポリオ例会を開催できますこと、心より御礼申し上げます。

ポリオとは、正式には「急性灰白髄炎」と呼ばれる感染症で、主に5歳未満の子どもがかかりやすく、手足の麻痺や、時には命に関わることもある病気です。日本では「小児麻痺」として知られてきました。

ロータリーは1979年、フィリピンにおいて初めて子どもたちへの予防接種活動を行って以来、45年以上にわたりポリオ根絶に取り組んでまいりました。現在では、世界ポリオ根絶推進活動の創設パートナーとして、その中

心的な役割を担っています。

この取り組みは「ポリオプラス」と呼ばれ、ポリオの根絶を目的としながら、ビタミンAの投与や感染症対策など、子どもたちの健康全体を支える活動として展開されています。単なる予防接種にとどまらない、総合的な保健支援であることも大きな特徴です。

これまでにロータリーは、ポリオプラス基金に29億ドル以上を寄付するとともに、122カ国で延べ30億人以上の子どもたちへのワクチン投与に関わってまいりました。

1988年、世界で本格的な根絶活動が始まった当時、ポリオは125カ国以上に広がり、毎日およそ1,000人の子どもたちが麻痺に苦しんでいましたが、現在では、その発生は99%以上減少し、常在国はアフガニスタンとパキスタンの2カ国を残すのみとなっています。

日本においては、1960年に大流行がありましたが、1980年以降は症例は確認されておりません。ただし、海外からの流入リスクがあるため、現在も予防接種は続けられています。

もし今、この取り組みを止めてしまえば、10年以内に年間20万人規模で感染が再拡大する可能性があるとも言われています。だからこそ、今がまさに「最後の一押し」の段階でもあります。

2025年にカリガリーで開催されたロータリー国際大会では、ロータリーとビル&メリンダ・ゲイツ財団が、今後3年間で最大4億5,000万ドルをポリオ根絶に投入する共同声明を発表しました。ロータリーが毎年5,000万ドルを集め、それに対して財団が2倍の資金を上乗せる仕組みです。

「ポリオ根絶」「エンドポリオ」、ポリオを「過去の病気」にすることは、決して夢ではなく、もう手の届くところまで来ています。

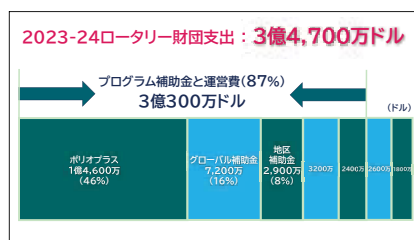
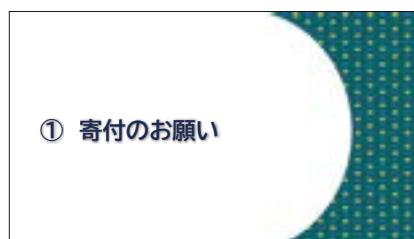
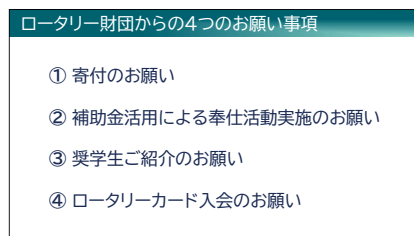
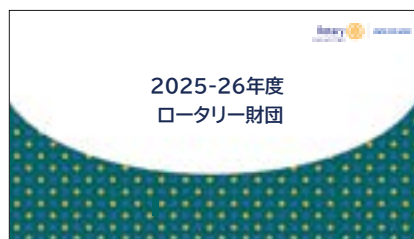
本日は、その取り組みの一環として、ここハイウェイオアシスにて募金活動を行います。一般の方々への啓発とともに、会員の皆さまにおかれましても、温かいご支援とお声がけを賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

本日もどうぞよろしくお願い致します。

クラブフォーラム

卓話「ロータリー財団について」

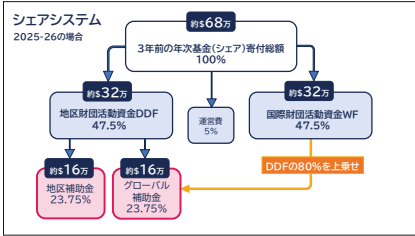
講師 ロータリー財団委員会
委員長 鬼頭 一浩 会員



2025-26年度財団地区目標		
① 年次基金 寄付	お一人 あたり	\$150 以上
② ポリオプラス 寄付	お一人 あたり	\$30 以上

2024-25年度 刈谷RC 財団寄付額		
年次基金	おひとり	\$168.87
ポリオプラス	おひとり	\$30.48
恒久基金	クラブ	0

② 補助金活用による
奉仕事業実施のお願い



- 地区補助金について
- 地元や海外で行う小規模で、短期の活動
 - 様々な分野で活用可能
 - 多くのロータリアンが汗を流す活動

- グローバル補助金について
- 海外クラブとのマッチングが必要
 - 7つの重点分野に関する事業
 - 30,000ドル以上の事業



ロータリー財団への理解を深め、
「世界で良いことをしよう！」
(ロータリー財団標語)

ポリオの現状

ポリオの世界的な症例数は1988年以降99%に減少

		2025年 1/1~8/25	2024年	2023年	2022年	2021年
常在国	パキスタン	21	74	6	20	1
	アフガニスタン	3	25	6	2	4
非常国	モザンビーク	0	0	0	8	0
	マウライ	0	0	0	0	1
世界合計		24	99	12	30	6

ポリオ根絶はロータリーの最重要課題です。
根絶活動にはロータリアンひとりひとりの
寄付が活動の支援になります。
引き続きご協力をよろしく願いたします。

4 月度刈谷 RC ゴルフ例会

令和 8 年 4 月 15 日(水)
於：セントクリークゴルフクラブ

成績	氏名	G	H	N
優勝	加藤 真治	96	23.6	72.4
2 位	杉浦 祐介	76	4.8	71.2
3 位	高橋 正典	81	8.4	72.6
B B	加藤大志朗	114	30.0	84.0

ポリオ募金



3C ゴルフ優勝 加藤 英樹 会員